

1 活動のねらい

水質の検査を通して環境に対する関心を高めます。

2 育てたい能力

B2 自然への関心 A6 視野・判断

※Aは心理的・社会的能力 Bは徳育的能力 Cは身体的能力 詳細は別紙参照

3 活動場所

- ・ 砥沢 ・ 野外炊事場周辺

4 活動時期

4月～10月

5 所要時間

2～3時間

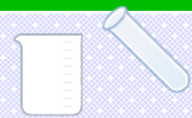
6 指導方法

団体の引率者が指導者となって行う活動

7 準備物

【団体・個人で準備するもの】

- ・ 生活排水 ・ 筆記用具 ・ 記録用紙 ・ アルミ箔
- ・ 活動に適した服装 ・ アルコールランプ用のアルコール（アルコールランプ使用時）



【自然の家で貸し出しできるもの】

- ・ パックテスト ・ 試験管 ・ ビーカー ・ フラスコ
- ・ アルコールランプ ・ pH試験紙 ・ pH計 ・ 標準変色表
- ・ 無線機1台（自然の家と団体との緊急連絡用） ・ 熊鈴



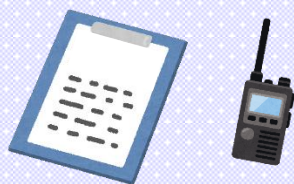
8 活動の手順

(1) 事前

- ①自然の家職員と打ち合わせを行い、実地踏査で現地の状況を把握した上で計画を立てます。
- ②安全確保のため、服装や準備物についての事前指導を行います。
- ③家庭や学校等で生活排水を採取します。

(2) 活動

- ①出発にあたって、自然の家事務室に報告し、用具を借ります。



- ②人数確認、服装・装備・持ち物の点検、健康状態のチェックをします。



- ③活動のねらいや注意点を説明します。



- ④砥沢や野外炊事場で水を採取します。
ラベルをつけます。



- ⑤様々な方法で検査をします。

- pHによる水質検査
- においによる水質検査
- 色による水質検査

- ⑥検査からわかったことについて振り返り、話し合います。



- ⑦自然の家事務室に活動終了の報告をし、借用物品を返却します。